

事務事業名		秋葉街道信遠ネットワーク支援事業			会計	一般会計						
					事業種別	政策	開始	22	終了	24		
課等名	観光課	係等名	エコツーリズム担当									
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり									
	施策	85	中山間地域振興の推進									
目的	対象(誰・何を)	上久堅、上村、南信濃の住民や関係団体				対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	秋葉街道の価値を学び、後世へつなぐ活動を地域住民や関係団体が連携して実施する。					秋葉街道に関する関係団体			5		
	向上させたい上位施策の成果指標	参加する住民や地域団体の数										
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	定性目標	・住民組織力の向上に向けて、これまでの組織体制を見直し、改善していく。(各地区の連絡リーダーの設置、組織の規約改正等)										
事業概要	<p>・秋葉街道は、諏訪から浜松市の秋葉山神社を終点とする全長200キロメートルの街道で、かつては生活や信仰の道として栄え、街道や周辺集落には各時代を偲ぶ数々の遺産が存在する。しかし、現在は街道が通る地域は中山間地域の過疎集落となっており、飯田市においては上久堅、上村、南信濃がこれにあたる。街道を有する各地域が、行政区を越えてつながり、街道を地域資源として活用し次世代へつなぎ、更に地域活性化をはかるため、地域連携組織「秋葉街道信遠ネットワーク」が平成21年2月に発足している。</p> <p>・「秋葉街道信遠ネットワーク」は、各中山間地域がつながることで強くなり、情報発信力を高めると共に、街道の復興と整備、街道ウォーカーによる宿や交通機関の利用促進、地元の語り部の発掘、地域資源の発掘と活用事業を行ない、交流人口の増加と活性化を担っている。</p> <p>また同時に、この事業を持続的、自立的にしていくために、担い手となる若者を巻き込みながら、中山間地域の課題解決につながる事業の起業化支援、交流人口が増えるための支援、地元人材の育成を行っている。</p>											
事業内容						名称			活動指標			
24年度事業内容	信遠ネットワーク支援事業											
	(1) 信遠ネットワーク各地区(加入団体)の組織強化						(1) 組織強化に向けた会議			(1) 3回		
	(2) 秋葉街道の学習会の開催						(2) 学習会の開催			(2) 4回		
	(3) 信遠ネットワークの各地区の連携事業						(3) 連携事業			(3) 4回		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		146	330	330	0							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		146	330	330								
人件費計(千円)②		894		894								
正規職員所要時間		250		250								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		1,040	330	1,224	0							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>・信遠ネットワークは、広範囲な組織連携体であるため、平成24年度は、各地区の組織強化を実施した。それにより、各会員への情報共有等がスムーズに行えるようになった。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	・平成24年度で、補助金支援が終了となるため、自主財源づくりが課題。										
	②改革提案	・各地域の観光協会や事業団体等と連携した活動を行いながら、収入を伴う事業実施をしていく。										